

各 駅 停 車

福祉と障がいのある人を理解するための情報紙

ひとりひとりにあわせて

こども発達センター・障がい者総合支援センター 給食業務の取り組み

豊田市福祉事業団では、施設に通われている利用者さんに給食を提供しています。

献立は、子ども（なのはな、たんぽぽ、ひまわり）の施設と成人（けやきワークス、第二ひまわり、暖）の施設とで異なります。子どもには子どもが好きな味付けにしたり、大人には大人ならではの食材を使ったメニューを提供したりしてそれぞれの施設の利用者さんに喜んでいただけるように工夫をしています。給食を通して季節感も感じていただけるよう行事食も提供しています。



子どもの
節分メニュー

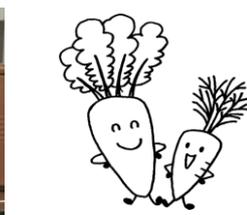


そして、口腔機能の発達段階にあわせて5段階の食物形態を用意しています。

大人	普通食	一口大食	ソフト食	ムース食	ペースト食
大人の料理例 (魚の明太マヨ焼き)					
子ども	ぱくぱく食	かみかみ後期食	かみかみ前期食	もぐもぐ食	ペースト食
子どもの料理例 (筑前煮)					

この5段階（2つの段階を半々で盛り合わせる形態も含めると9段階）の食物形態は、作業療法士、調理員、管理栄養士が連携して、食材の大きさ、硬さ、まとまり感などを検討して提供しています。

食物アレルギーのある利用者さんに対しては、個々のアレルゲンに対応した代替食を提供しています。





開催のご案内!

第2回 こども福祉機器展 in とよた ～おいでん! みりん! さわろまい!～



平成 26 年に行われた福祉機器展では多くの方にご来場いただき、「また次の開催も」と望む声が寄せられました。そこで、『第2回こども福祉機器展 in とよた』の開催のご案内です。

今回、会場は豊田市福祉センターとなります。福祉機器はもちろん、防災に関する展示を行います。また、事業団の成人施設の紹介や小物、パン販売、管理栄養士や歯科衛生士の出展も計画しています。皆様のご参加をお待ちしております。

前回と会場が
異なります

日 時:平成 29 年 7 月 1 日(土) 10 時 30 分～16 時 30 分
会 場:豊田市福祉センター 4 階 [住所] 豊田市錦町 1 丁目 1 番地 1
主な展示:車いす いす 歩行器 入浴関連 食品 服飾 など
問 合 せ:豊田市こども発達センター のぞみ診療所 江濱
TEL(0565)32-8985



※詳細については、当事業団ホームページをご覧ください。

<http://www.fukushijigyodan.toyota.aichi.jp>



視察・職場体験等の方々を対象に実施したアンケート調査結果

市民(地域)の方々へ障がい者の理解を図ることを目的に、有効な啓発事業に取り組むためアンケート調査を実施しました。ご協力者は①こども発達センター視察者 ②職場体験、ボランティア体験隊の中高校生③センターセミナー参加者、他、計 728 名の方々です。

調査結果から、有効な啓発活動として、「リーフレット設置」、「講座開催」に加え、「豊田市にこんな素晴らしい施設がある事を知らずにいたので多くの方々に知って欲しい、視察可能の広報」。また、「障がいのある方々が積極的に地域活動へ参加して欲しいと強く望む、地域活動参加」でした(図-1)。これらの貴重なご意見を基に障がいのある方への理解が進むよう啓発事業に取り組みます。事業団を覗いてみませんか、お待ちしております。

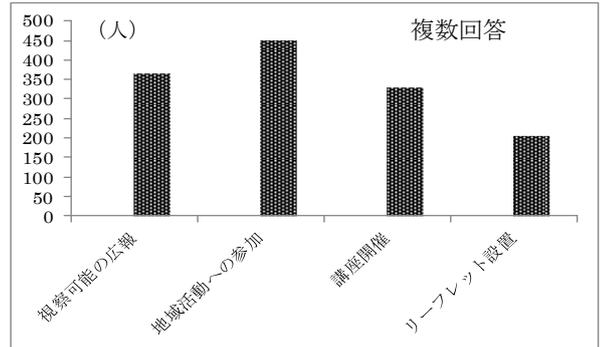


図-1 希望する啓発活動

ライフデザイン支援 =福祉従事者研修を開催しました=

10月4日に愛知教育大学大学院、三谷聖也(みたにせいや)准教授を講師に「発達障がいのライフデザイン支援」～疑似体験ワークを通して当事者の側から考える～というテーマで、発達障がいの方たちが普段感じている、生活のしにくさや大変だと思っていることを当事者の側から考えました。利き手の反対でハサミを使う、視野を紙筒で狭くしながらノートを見るなど、様々な生活をする上での障壁を体感することができました。



編集発行 社会福祉法人 豊田市福祉事業団

〒471-0062 豊田市西山町2丁目19番地

電話 0565-32-8980 FAX 0565-32-8987

E-mail fukushijigyodan@city.toyota.aichi.jp

ホームページ <http://www.fukushijigyodan.toyota.aichi.jp/>